

建築設計演習 (Architectural Design Studio III)

担当教員名	大塚 毅彦、工藤 和美、梶原 伸介	
学科、科目詳細	建築学科 3年 通年 専門科目 必修科目 6単位 学修単位 演習	
学習・教育目標	(D)(E)(F)	
科目的概要	建築設計演習3は、建築設計に関して学んできた基礎的事項を活かし、オフィスビル（担当：大塚）と2世帯住宅（担当：工藤）、街を含んだ空間を対象としたサテライトスクール（担当：工藤）の設計技術を習得する。	
テキスト(参考文献)	住宅をデザインする/鹿島出版会 (建築のかたちと空間をデザインする/彰国社) (アクトティビティを設計せよ/彰国社)	
履修上の注意	日常的に建物や雑誌の作品にふれること。期限内に仕上げる努力をすること。 期限後提出は減点とする。エスキスはトレーシングペーパーを使用し、方眼紙の使用は認めない。単位はmmを使用する。	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/4以上の欠課 1)演習課題(70%)-設計過程の中間において、草案(エスキス)の提出を義務づけ、エスキスと完成図面の両方を課題作品として評価する。(2)課題に対する取り組み姿勢(20%)-設計に関する教員との意見交換等により授業に対する取り組み姿勢を評価する。(3)作品発表(10%)、講評会時に発表を行なう。以上の3つの合計により、60点以上の評価点を合格とする。
連絡先	otsuka@akashi.ac.jp,kkudoh@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容		
第1週 第1課題 「コワーキングスペースのある建築設計事務所」	課題説明および現地見学	
第2週 エスキス1:オフィスに関する基礎事項の説明(マインドマップを用いてのエスキスの説明)		
第3週 エスキス2:コワーキングスペースについて基礎的事項の説明		
第4週 エスキス3:個別指導によるエスキスチェック		
第5週 エスキス4:個別指導によるエスキスチェック		
第6週 エスキス5:個別指導によるエスキスチェック		
第7週 エスキス6:個別指導によるエスキスチェック		
第8週 1 dayエスキス		
第9週 スタディの模型製作:エスキスをもとにスタディ模型を制作する		
第10週 スタディの模型製作:エスキスをもとにスタディ模型を制作する		
第11週 図面作成1:エスキスの再検討を行い、下書き作業に取りかかる		
第12週 図面作成2:仕上げ図面作成		
第13週 図面作成3:図面作成および模型の作成		
第14週 図面作成4:図面作成および模型の作成		
第15週 講評会:図面・模型を提示し、設計趣旨を発表する。講評と学生同士の意見交換を行う		
期末試験実施せず		
第16週 課題2:「ケヤキのある住宅」	課題説明および現地見学、住宅設計について	
第17週 エスキス1:住宅基礎事項の説明と必要床面積の算定、事例研究、計画案の作成		
第18週		
第19週 スタディの模型製作:エスキスをもとにスタディ模型を制作する		
第20週 図面作成:仕上げ図面作成		
第21週 講評会:図面・模型を提示し、設計趣旨を発表する。講評と学生同士の意見交換を行う		
第22週 第3課題: 課題説明と現地フィールドワーク、まちづくりサテライトスクールの事例紹介		
第23週 グループワーク: チーム別にプロジェクトのコンセプトとアウトラインを決定する。		
第24週 スタディの模型製作:エスキスをもとにスタディ模型を制作する		
第25週 1dayエスキス:所要図面のエスキスを仕上げて提出		
第26週 エスキスの再検討、修正作業		
第27週 図面作成1:下書き作業を開始する		
第28週 図面作成2:仕上げ図面作成		
第29週 図面作成3:仕上げ図面作成		
第30週 講評会:図面を提示し、設計趣旨を発表する。講評と学生同士の意見交換を行う		
期末試験実施せず		